

事前評価調書

I 事業概要																																																												
事業名	交通安全施設等整備事業（交差点改良工事）																																																											
地区名	主要地方道 名古屋津島線																																																											
事業箇所	あま市七宝町下田																																																											
事業のあらまし	<p>本路線は、名古屋市と津島市を結ぶ東西交通の広域幹線道路であり、自動車交通量が多く、沿線には多くの商業施設等が存在するため、自転車及び歩行者の往来も多い。</p> <p>このような状況の中、本路線と交差する形で市道の整備が進められており、市道の整備に合わせて交差点改良（右折帯の設置）を行い、交通の円滑化と事故防止を図るものである。</p>																																																											
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交通の円滑化 ○交通事故の防止 <p>【副次目標】（必要に応じて記載する）</p>																																																											
事業費	事業費																																																											
	0.44 億円																																																											
	内訳																																																											
	■工事費 0.41 億円、■用補費 0.03 億円、■その他 0.00 億円																																																											
事業期間	採択予定年度 平成 25 年度 着工予定年度 平成 25 年度 完成予定年度 平成 26 年度																																																											
事業内容	交差点改良工事（右折帯の設置） L=160m																																																											
II 評価																																																												
①事業の必要性	1) 必要性	<p>本路線は自動車交通量が多く、本路線と交差する市道が供用開始されると、右折車両による渋滞及び事故の発生が予測される。</p> <p>したがって、これに合わせて右折帯を設置することにより、交通の円滑化と事故防止を図る必要がある。</p>																																																										
	判定	<p>A</p> <p>A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>前述の通り、現状の課題及び将来予測から事業の必要性があると判断されるため。</p>																																																										
③事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> <th>H33</th> <th>H34</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>用地補償</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td>←→</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・交差点改良</td> <td>←→</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費(億円)</td> <td colspan="10">0.46億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業費について、今後5年間分の事業費と、それ以降の残事業費を記載する。</p>			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	工種 区分	用地補償	←→										工事	←→	→									・交差点改良	←→	→									事業費(億円)		0.46億円									
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34																																																
工種 区分	用地補償	←→																																																										
	工事	←→	→																																																									
	・交差点改良	←→	→																																																									
事業費(億円)		0.46億円																																																										
2) 地元の合意形成	<p>先行する市道整備事業において、地元の合意形成を得ている。</p>																																																											
判定	<p>A</p> <p>A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。</p> <p>【理由】</p> <p>十分な事業執行環境が整っており、事業の実効性は高いものと考えられるため。</p>																																																											
III 対応方針																																																												
事業実施	<p>事業実施が妥当である。： 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。： 上記以外のもの。</p>																																																											

IV 事後評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

【主な評価内容】

事業実施後の渋滞の発生状況や事故の発生状況